

6-2 東北支部

1. 支部の現状

- | | |
|----------------|------|
| (1) 平成30年度末会員数 | 103社 |
| (2) 令和元年度入会会員数 | 1社 |
| (3) 令和元年度退会会員数 | 1社 |
| (4) 令和元年度末会員数 | 103社 |

2. 令和元年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

- (1) 社会貢献活動
行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催
- (2) 一般市民を対象とした講演会
社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会として「来て！観て！感じて！夢みて東北」を11月19日に、東北地方整備局、河北新報社等の後援により開催(参加者138名)
- (3) 新技術展示会「EE 東北'19」に実行委員として参画
出展者数295社、出展技術数891技術、来場者数過去最多約16,500人

2-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会
 - ・河川・環境講習会
 - ・本部委員会の講習会(マネジメント、エラー防止、GIS、CIMハンズオンなど)
 - ・独占禁止法の遵守に関する講習会
 - ・「働き方改革」講演会

< 台風19号災害対応のため急遽中止した講習会 >

①道路・構造②河川・環境③地盤・防災④ICT
- (2) 現場見学会

< 台風19号災害対応のため急遽下記現場見学会を全て中止 >

①道路、構造②河川、環境③地盤・防災
- (3) 官公庁職員研修への研修講師の派遣
国、県市職員研修に講師を派遣=49講座
86名派遣

- (4) 意見交換会
 - ・東北地方整備局 2回
 - ・東北6県および仙台市 各1回
- (5) 会誌「JCCA 東北」発行
 - ・2回発行 1回の発行部数1,000部

3. 令和2年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

- (1) 行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催
- (2) 社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会の開催
- (3) 新技術展示会「EE 東北'20」は「新型コロナウイルス感染症」拡大防止のため、中止

3-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 会員各社の技術者のための技術習得を目的とした道路・構造・河川・環境・地盤・防災・ICT各委員会の現場見学会、講習会、勉強会を実施する
- (2) 国、県市職員研修に講師を派遣する
- (3) 東北地方整備局及び東北6県、仙台市と意見交換会を実施する
- (4) 会員企業の相互の親睦を深め、健康増進、リフレッシュを図るための交流会、スポーツ行事を実施する
- (5) 会誌「JCCA 東北」を年2回発行する
- (6) 「東北土木技術人材育成協議会」による「基礎技術講習会」等に参画する
- (7) 「若手の会」による若手技術者との講習会・官民交流会等を実施する

4. その他

大震災から丸9年、この間に復興道路をはじめする基盤インフラの復興は着実に進んできている中で、令和元年10月の台風19号災害に伴う今後の復旧に向けた対応を適切に進めていく。一方、「新型コロナウイルス感染症」拡大等の今後の推移により、活動の中止や縮小も考慮しなければならないが、社会資本整備でのコンサルタントに求められる役割を果たしていく。